

報道関係者各位
プレスリリース

2022年9月15日
株式会社 Braveridge

2022年10月12日より幕張メッセにて開催 『第9回 国際 スマート農業 EXPO』に出展！

株式会社 Braveridge（ブレイブリッジ、本社：福岡県福岡市西区、代表取締役社長 小橋泰成、以下 Braveridge）は、2022年10月12日（水）～14日（金）に幕張メッセにて開催される『第9回 国際 スマート農業 EXPO』に出展いたします。

ブースでは、シンプルな機能で低コストを実現した農業IoT向けセンサーデバイス「CROPP 水位センサー」や、「ため池管理システム」「冠水監視システム」に使っている高機能で拡張性のある「PILEz 水位センサー」などの水位センサーデバイス群の比較展示、各種温度センサーデバイス群の比較展示など、センサーデバイスを中心に、Braveridgeの農業IoTのためのセンサーデバイス、IoTサービスのラインアップを紹介いたします。

また、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、ご来場者や従業員の感染予防策を十分に講じてまいります。

皆さまのご来場をお待ちしております。



■開催概要

展示会名	第9回 国際 スマート農業 EXPO
開催日時	2022年10月12日（水）～14日（金）10:00～18:00（最終日のみ17:00まで）
開催場所	幕張メッセ
小間番号	1-39
主催	RX Japan 株式会社
e 招待券	https://www.agriexpo-week.jp/tokyo/ja-jp/visit/e-ticket-ex/aw.html?em=nz13008

■会社概要

名称	： 株式会社 Braveridge	所在地	： 福岡県福岡市西区周船寺 3-27-2
代表	： 代表取締役社長 小橋 泰成	設立	： 2004年7月
資本金	： 100,000,000円	URL	： https://www.braveridge.com/

株式会社 Braveridge は、累計100万台以上のIoTデバイス製造・販売を行ってきた『IoTデバイス屋』。福岡に自社工場を持ち、Bluetooth®LEやLTE-Mなど無線通信技術を軸に、IoT デバイスの企画・開発・量産・販売を行っています。『IoTデバイス屋』の目線で考え抜いた、IoT デバイスを API で操作するIoT ネットワークサービス、IoT センサーデバイス開発を効率化するハードウェアユニットシステムといったクラウドとハードウェアのプラットフォームでIoT システム開発を最速化。総合的なIoT サービスの実現環境を提供しています。